認定基準等チェック表 (第1表 相対値基準・小規模法人)

法人名		貨判定期間	年月		月日
実績判定期間における下欄 3 の Ø 欄の 金額に占める ② 欄の 金額の割合 (Ø					
小規模法人の判定					
直 実績判定期間の総収入金額 円 × 1 2 :					円
実績判定期間の月数月日の日数日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本					
Aが800万円未満である はい2 へ いいえ 小規模法人の			の例計算	· • • 適用 ^{>}	不可
2					
実績判定期間において受け入れた寄附金	はい	↑ 小規模法人の特例計算・・・適用可 3 へ			
の合計額が3千円以上の寄附者(役員、社員を除く。)の数が50人以上である	いいえ	小規模法人の	模法人の特例計算・・・適用不可		
3 小規模法人の特例計算を適用する場合					
総収入金額			9		円
国の補助金等の金額(②欄に金額の記載がある場合は、記入不可)			<u>(1)</u>		円
委託の対価としての収入で国等から支払われるものの金額			(b)		円
法律等の規定に基づく事業で、その対価を国又は地方公共団体が負			Œ		
控 担することとされている場合の負担金額					円
除 資産の売却収入で臨時的なものの金額			3		円
金 遺贈により受け入れた寄附金等のうち基準限度超過額に相当する金 額 額(受け入れた寄附金の明細表【受け入れた寄附金の明細表(第1表付			3		
表1相対値基準・小規模法人) ①欄の「()」】					円
休眠預金等交付金関係助成金【受け入れた寄附金の明細表(第1表 付表1相対値基準・小規模法人) 印欄】			(4)		円
差引金額 (⑦-⑦-⑨-⑤-⑨-⑨-⑤)			Ø		円
		I - 1 1 I 1 + 14 Nr.			
受入寄附金総額【受け入れた寄附金の明細表 (第1表付表1相対値基準・小規模法人) ④欄の「()」】			\mathcal{D}		円
一者当たり基準限度超過額の合計額【受け入れた寄附金の明細表 控 (第1表付表1相対値基準・小規模法人)①欄】			(3)		Ш
金					円
額			#		円
差引金額 (⑦-〇-冊)			②		円
会費収入【②欄と社員から受け入れた会費の明細表(第1表付表2相対は其準)の関のされ、対抗ないない会類】			3		т
対値基準) ④欄のうちいずれか少ない金額】 国の補助金等の金額(②欄の金額を限度とする)			&		<u>円</u> 円
合計金額 (②+②+②)			2		円
H H I JEHN (O I O I O)					1 1
基準となる割合 (②÷②)		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	Ø		%

- 注1 実績判定期間とは、申請書提出の直前に終了した事業年度の末日以前5年(認定を受けた ことのない法人の場合は2年)内に終了した各事業年度のうち最も早い事業年度の初日から 申請書提出の直前に終了した事業年度の末日までの期間です。
 - 2 チェック欄には、この表の各欄の記載を終了し、基準を満たしていることを確認した場合 に「○」を記載してください。

備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。